

教員業務内容報告書

報告者氏名		沖田 匡聡		所属		理科		職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績				記載事項例		
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)					
教育	40	担当科目:数学1、数学2B、応用数理1 低学年の担当科目では授業を通して学生の数学的思考及び、計算力を高める。工学への基礎である数学の意識を高め、今後の発展や応用に役立てることを念頭に授業を行う。授業で教えた内容の宿題を日々課したり、補習などを通して学生の数学への理解度を高め、定着を目指す。さらに小テストなどを通してこまめに学生の学力を把握し、授業改善を行う。 専攻科の科目では本科で学んだ数学を活用した、応用的な内容も取り入れ、数学の厳密さや本質の理解を心がけた講義を行う。							担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導 学生教育方法改善内容		
研究	40	論文執筆を行う。その執筆を行う時間を確保し、必ず1報以上の論文投稿を目指す。昨年度の論文に関する、学会発表を行う。							論文著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	5	ハンドボール部主顧問:部活メンバーの管理を行い、緊急時の対応を行う。練習試合や公式試合の引率を行う。主顧問としてハンドボール部をまとめる。							クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	10	1Eクラス担任:クラスをまとめ、学習できる環境を作る。クラスの学生個人個人の状態を面談等を通して把握し、問題等に迅速に対応する。 キャリア支援委員:学科の意見をまとめ、委員会で報告する。委員会の議論を正確に学科に広報する。							主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	5	公開講座などに積極的に参加し、取り組む。 日本数学会所属 学会で研究発表を行うように努める。また、研究集会に積極的に参加し、情報収集を行う。							所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。